

国公立の職員が大学の壁を越えて交流する

第40回大学職員セミナー

大学を牽引する職員を目指して —大学とスポーツを考えるⅡ—

日時： 2019年9月20日(金)12時30分～21日(土)14時30分
会場： 大学セミナーハウス（東京都八王子市下柚木1987-1）
主催： 公益財団法人大学セミナーハウス
協賛： 公益社団法人学術・文化・産業ネットワーク多摩
後援： 大学コンソーシアム八王子

東京オリンピック2020を目前にして、「スポーツ」への注目度がより高まりをみせている中、自校のブランディング強化策として重点化を行う大学や、スポーツアドミニストレーション組織の整備に取り組む大学、「スポーツマネジメント」を教育プログラムに積極的に活用しようとする大学等「スポーツ」と「大学」の関わりはより密接になっています。

また、日本版NCAAと言われる「一般社団法人大学スポーツ協会」(“UNIVAS”)が設置され、大学スポーツを取り巻く環境が変わろうとしています。このタイミングに本セミナーでは、私たち大学で働く立場で立ち返って、大学スポーツの意味、意義を考えてみる機会を持ちたいと思います。大学におけるスポーツ競技団体(所謂“体育会”)は課外活動団体として位置付けられ、その予算や安全管理、指導者養成は部に任されている大学が未だ多いと思います。大学におけるスポーツの意義や、大学と部の関係を明示している大学は少ないのが実情でしょう。あらためて「大学」と「スポーツ」のありかたを見つめ直し、大学職員としてどのように関わっていくべきか、スポーツの持つ「健全性」や「素晴らしさ」をどのように大学の活動に結びつけていくかを考えたいと思います。

第39回セミナー(7月5日開催 於 法政大学)を「大学とスポーツ」の関係性について見直す契機と位置づけ、第40回の当セミナーはこのテーマをより掘り下げ、「スポーツ振興の社会的意義」を大学スポーツの現場で起きている課題を踏まえ、考えていきたいと思ひます。

基調講演

米国NCAAの仕組みと課題に学ぶ

筑波大学アスレチックデパートメント副アスレチックディレクター 山田 晋三

崇高な理念と高度の実行力を兼ね備えた、学ぶべきNCAAの真の姿について、我が国はまだ十分には理解されていません。講演では、筑波大学におけるスポーツ改革の取り組みなども織り交ぜながら、大学スポーツマネジメントのあるべき姿について考えていきます。

【プロフィール】

1996年関西学院大学商学部卒。2017年筑波大学大学院修士課程(コーチング学) 卒。1993年関西学院大学2年時に大学日本一決定戦甲子園ボウル優勝。大学4年時には、主将で関西学生敢闘賞に選出。2001年に日本人選手として初めて北米プロフットボールリーグXFLに参戦。現役引退後は、TV解説をはじめ、国際試合の企画・運営、U19日本代表チームのヘッドコーチを経て、Xリーグ「IBM BigBlue」のヘッドコーチを務める。日本アメリカンフットボール協会の強化育成委員及び国際連盟の技術委員を務める。2018年4月より筑波大学アスレチックデパートメント副アスレチックディレクター。



特別企画

パネルディスカッション

大学スポーツ指導者として、大学職員として

中央大学募金事業局部長:陸上部前総監督

法政大学保健体育部市ヶ谷保健体育課長:フェンシング部コーチ

東海大学スポーツ教育センター学園スポーツ振興課長:バスケットボール部統括コーチ

木下澄雄

増田昌幸

木村真人

各大学において職員を牽引するリーダーポジションで活躍する各氏を招き、それぞれの経験や現状を踏まえ、大きな転換期を迎えている大学とスポーツの関わりを議論し、参加者の皆さんと一緒に考えたいと思います。

セミナーの目的

グループディスカッションでの議論・発表を中心に、事例報告・講演や情報交換会を通して、以下を実現することを目的とします。

- 大学の抱えている課題の検討を通して職員の役割を考える。
- 課題解決能力とプレゼンテーション力を涵養する。
- ヒューマンネットワークを構築する。
- 他大学の取り組みや大学を取り巻く環境の最新情報を得る。

参加にあたって

- 参加者全員に事前レポート(A4・1枚程度)を提出していただきます。詳細はお申込み者に別途ご連絡します。
- 「グループディスカッション」では、各参加者の事前レポートの発表のち、同一テーマの下に企画・立案を含むディスカッションをしていただきます。
- 「総括討論・発表」は、グループディスカッションの報告を踏まえた討論・発表を行います。

募集要項



- 定員：40名(先着順)
参加対象：これからの大学を担う若手・中堅、また熱意ある職員(教員を含む)
参加費：30,000円(大学セミナーハウス協力会員20,000円、ネットワーク多摩会員25,000円)
*参加費には宿泊・食事・資料代、消費税を含みます。
申込方法：大学セミナーハウスのホームページ(<https://iush.jp/>)の申込フォームからお申込みください。
申込締切：2019年9月10日(火)
お問合せ：公益財団法人大学セミナーハウス
セミナー事業部
TEL:042-677-0141/FAX:042-676-1220
E-mail seminar@seminarhouse.or.jp

大学職員セミナー企画委員

- | | |
|-------|-------------------------|
| 近藤 清之 | 法政大学常務理事<委員長> |
| 青木加奈子 | 高崎経済大学教育グループキャリア支援チーム |
| 大久保陽造 | 中央大学入学センター入学企画課課長 |
| 加藤 毅 | 筑波大学大学研究センター准教授 |
| 黒田絵里香 | 慶應義塾塾監局総務部課長・協生環境推進室事務長 |

アクセス

- 東京駅より約1時間30分
羽田空港より約2時間
- 最寄駅
JR八王子駅
京王線大野駅
京王相模原線南大沢駅

各駅よりバスで約15分
(野猿峠バス停下車徒歩5分)
タクシーで約10分

タイムスケジュール

■第1日 9月20日(金)

- 11:20 受付
- 11:30 昼食
- 12:30 開会
- 12:50 【事前レポート発表・意見交換】
- 13:40 【基調講演】山田晋三
- 15:25 【グループディスカッション1】
- 17:50 【パネル・ディスカッション】
- 19:20 夕食
- 20:00 情報交換会

■第2日9月21日(土)

- 9:00 【中間報告】
- 10:30 【グループディスカッション2】
- 12:00 昼食
- 13:00 【総括討論】
- 14:30 閉会、解散

※スケジュールは変更することがあります。



 **大学セミナーハウス**
INTER-UNIVERSITY SEMINAR HOUSE